令和　　年度 船舶・船舶付帯設備等増加資産内訳書

所有者名　（　　）

資産の名称等	用途コード	船籍港	船質コード	総トン数(t)	進水年月			数量	取得年月			耐用年数(年)	取得価額(円)	備考
						年	月			年	月			
（　　分）					□ 平成 □ 令和				□ 平成 □ 令和					
（　　分）					□ 平成 □ 令和				□ 平成 □ 令和					
（　　分）					□ 平成 □ 令和				□ 平成 □ 令和					
（　　分）					□ 平成 □ 令和				□ 平成 □ 令和					
（　　分）					□ 平成 □ 令和				□ 平成 □ 令和					
（　　分）					□ 平成 □ 令和				□ 平成 □ 令和					
（　　分）					□ 平成 □ 令和				□ 平成 □ 令和					
（　　分）					□ 平成 □ 令和				□ 平成 □ 令和					
（　　分）					□ 平成 □ 令和				□ 平成 □ 令和					
※ 記載例　カラー魚群探知器 （　第一塩水丸　分）	01	仙台塩釜港 (塩釜港区)	1	409 00	☑ 平成 □ 令和	31	3	1	□ 平成 ☑ 令和	2	11	8	1,120,000円	

1. 資産種類「3」(船舶)に該当する資産を新規に取得した場合には、資産管理に必要ですので、本様式にも記載し、提出してください。
2. 船舶改造(改良)等の付帯設備、船舶安全法及び関係法規により施設することと規定されている法定備品、その他機械装置並びに工具器具部品で船舶に常時搭載する物等については、資産の名称欄の(　　分)内に該当船舶名を記載してください。
3. 用途・船質コードは、下記のコード表により該当番号を記入願います。

用途コード

漁　船	01	給油船	05	給水船	09	運搬船	13	その他用途 （　　）	99
曳　船	02	遊漁船・釣船	06	遊覧船	10	教習船兼遊漁船	18		
旅客船	03	ガット船	07	タンカー船	11	貨物船	19		
作業船	04	油槽船	08	起重機船	12	浚藻船	20		

船質コード

鋼　質	1
木　質	2
プラスチック	3